

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 15日

事業所名 第1キッズゆうあい

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	1	定期的に配置換えをしたり工夫はしている	・無回答2名
	2 職員の配置数は適切である	6	1		・無回答1名
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	8			・少し段差のある箇所があるものの、利用児童さんが安全で過ごしやすい環境整備を引き続き行います。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	1		
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	1		・無回答1名
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	1		
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6	1		・無回答1名
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	1		・無回答1名 ・コロナ等で参加できない外部研修が多かったので、来年度は研修に積極的に参加したいと思います。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			・無回答1名
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1		・無回答2名 ・標準化されたアセスメントツールについて再度確認をし、来年度に全体周知したいと想います。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	7	1		・曜日によっては(土曜日)全体で決めていない事もあるので、来年度は全体で意見をだしつつ決めていきたい。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5			・無回答3名 ・集団活動の内容を数年は同じ内容で統一してきましたが、来年度は見直しを行いたいと思います。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	1		・平日の支援の中での療育を中心に組み立てていますが、長い時間での活動が行える土曜日長期休暇には平日とは違う視点の支援を行っています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1		・無回答1名 ・平日は午後からのミーティングで打ち合わせをできているが、長期休みはできていない事が多い。そのため、ラインワークスを使用し、情報共有していきます。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	1		・土曜日が出来ていない事が多い。児発管も休日のため、デイトラに記録を残し、毎週月曜日のミーティング時に振り返りをする。それ以外でも、ラインワークスを活用し情報共有していきます。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8			・デイトラに変更してから、個別記録もよりまとめられるようになった。今後も継続していきたい。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8			・スタッフからの意見が多くて、引き続きモニタリングやその他の意見を大切にしていきたい。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	6			・無回答2名	

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	1		・無回答2名 ・保護者様を通して把握したり、お迎え時いつもと何か様子が違う場合は学校に直接連絡するようにします。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	1		・無回答3名 ・医療的ケアが必要な児童は現在利用していないが、何かあれば連絡ができる訪問看護ステーションが1件有。対象の利用児童の事で気になる事があれば連絡するようにしています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6			・無回答2名
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6			・無回答2名
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6			・無回答2名
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	5		・無回答1名 ・事前に日程を合わせて等の交流はないが、公園等で小学生くらいの方と同じ遊具を共有したしての交流はあり、そういった自然な交流から様子を見ていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	2		・無回答4名
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4			・無回答4名
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	1		・無回答1名
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	1		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	1		・無回答1名 ・保護者同士での交流を希望されるところもあるので、来年度は検討してみたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6			・無回答2名
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8			
	35	個人情報に十分注意している	8			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	2		・無回答5名・作品展では、地元の人など多数来場 地域資源(公民館)の活用しています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	2		事業継続計画の策定に合わせ、更新作業中です、完成したものはHPでも公表していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	1		・無回答1名
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	1		・無回答2名
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8			

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 15日

事業所名 第2ジュニアゆうあい

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6			人数と広さに関しては問題ないのですが、卓球場が卓球をするにはやや狭いので、できる範囲で活動をしていきます。
	2 職員の配置数は適切である	6			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6		利用者さんの意見なども参考にしています	今年度、トイレの段差などをなくしましたが、2階建ての構造上難しい部分もあります。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6			
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6			
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4		※記入なし2	
適切な 支援の 提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6			
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6			
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	6			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5		※記入なし1	送迎スタッフもいるため、終了後は、ラインワークスやデイロボに情報共有を行っています。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6				
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	6				

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	2	※記入なし3	現在医療的ケアが必要な利用者さんはおられません。ですが、薬の副作用と思われる症状や摂取方法に関しては、保護者様をお願いして処方箋を確認させて頂いたり、相談員、学校の先生と連絡を取らせていただいております。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている			2	※記入なし4	中高生に特化した事業所の為、就学前の情報に関しては共有していません。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2			※記入なし4	今現在までの第2の卒業生は2名です。本人の了解を得て、1名はサービス事業所へ情報提供しました。もう1名は、担当相談員へ、情報提供させていただきました。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3			※記入なし3	島根県東部発達障害者支援センターウィッシュの研修などを個人で受けております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	2	※記入なし3	コロナ禍でもあり、機会がありませんでしたが、今後の必要性も含めて職員で検討していきます。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	2	※記入なし3	松江市では協議会自体の開催のご案内はありませんでした。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6				
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	1	※記入なし1	面談やお電話などでご相談いただいた時に、第2で取り組んでいる方法などはお伝えしています。トレーニングの必要性を感じた場合は、専属の臨床心理士さんへ連絡を取り、面談の予約等をつないでいます。		
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	1	※記入なし2	コロナ禍の為、事業所での開催はありませんでしたが、就労に関する相談会等の開催を地域活動支援センターで行いました。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6				
	35	個人情報に十分注意している	6				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	1	※記入なし2	法人として、ゆうあい作品展などを自由に見ていただけるようにしております。	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6			事業継続計画の策定に合わせ、更新作業中です、完成したものはHPでも公表していきます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	1	※記入なし2	現在食物アレルギーのある利用者様はおられません、そういった場合には指示書に基づき対応させていただきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6			

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 15日

事業所名 第3キッズゆうあい

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	3	2		死角が出来ないように施設の工夫を行う
	2 職員の配置数は適切である	4	1		定員に対しての配置数は適正です。その中で療育を工夫して行っていきたい
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	4		・少し段差のある個所があるものの、利用児童さんが安全で過ごしやすい環境整備を引き続き行います。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	1		バリアフリーの配慮ができる所はしていきたい
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3			無回答2名 スタッフで共有していく
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5			
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5			
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4	1		
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	2		無回答1名スタッフ全員に分かりやすい工夫を検討します
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	5			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4	1		スタッフ全員に分かりやすい工夫を検討します
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1		ラインワークスを活用し情報共有をおこなっていきたい
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4			無回答1名より良い仕組み作りを検討中
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3	1		無回答1名再度スタッフ全員で周知します	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	1		無回答1名ガイドラインの総則を再度スタッフ全員で行ってほしい	

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				無回答5名建物の構造的にも難しいと考えています
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4			無回答1名行っております
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	4		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		2		無回答2名
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	2		無回答2名相談があるときには支援をおこなっています
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	2		無回答2名コロナの関係で第3の方はできませんでした。法人全体では勉強会などの開催をしています
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5			
	35	個人情報に十分注意している	3	1		無回答1名再度周知徹底をおこなっていきます
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っている	1	4		公民館活動に参加をしています。地域の方には日ごろの挨拶から行っていきたく思います

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	1		再度周知徹底をおこなっていきます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	1		無回答2名研修をおこなっています
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2			無回答3名ファーストアセスメントで情報集収し必要な時には保護者に相談
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5			

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 2月 15日

事業所名 第4ジュニアゆうあい

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2	7		体の大きい利用者さんも多く広いとは言えませんが希望者も多く活動の工夫などで対応しています。
	2	職員の配置数は適切である	7	1		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	7		・二階建てのため難しいところもありますが、利用者さんが安全で過ごしやすいように環境整備を引き続き行います。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7			
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9			
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	9			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	8				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8	1		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	3		建物の構造も考慮して医療的ケア児の受け入れは難しいと考えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	3		中高生に特化した事業所の為、就学前の情報に関しては共有しておりません。必要な事項は相談支援事業所からの情報やファーストアセスメントで情報収集しています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	9			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	3		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		8		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	6		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	1		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	6		保護者面談時に保護者様の日頃の子育ての悩みなどのお話をお聞きしています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8	1		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	1		法人では就労に向けた勉強会などの開催を一部参加いただいています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	9			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9			
	35	個人情報に十分注意している	9			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	6		作品展はオープンで開催し地元の人など多数来場いただいています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	9			事業継続計画の策定に合わせ、更新作業中です。完成したものはHPでも公表していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9			